

防災訓練など地域活動に参加

三津野建設

総合建設業の(株)三津野建設(熊本市健軍本町、西尾剛人社長)は10月23日、健軍2町内自主防災クラブ(村上徹郎代表)の防災訓練に参加した。

当日は、午前10時の爆竹を合図に地域住民約50人が同町内の公園に避難を開始。同社社員は、けが人役とその救出搬送役などを務めた。

防災訓練では2班に別れ消火器を使った消火訓練や、はしご車への乗車体験、AED(自動体外式除細動器)を使った救

命救急処置の訓練などを行った。そのほか、緊急時に必要な食料や簡易トイレなどの備蓄物資の展示のほか、お湯を入れるだけで食えることができるアルファ米を試食するなどした。

また、同社はこのほど地域の自治会から清掃用具の寄贈を受けた。

同社は毎朝社屋周辺の道路などの清掃を続けており、昨年熊本市減量美化功労者表彰を受けている。自治会からは普段の謝意を込め、高ぼうき10本などが贈られた。



▲防災訓練ではAEDを使った救命救急処置などの訓練のほか、備蓄物資の展示などし防災への意識を高めた



◀日頃の清掃活動に謝意を込めて清掃用具を寄贈する村上自治会長(右から2番目)とそれを受け取る西尾社長(同3番目)